

かしま灘楽習塾

だより



〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中 4631-1
鹿嶋市まちづくり市民センター内
TEL 0299 (85) 2601・FAX 0299 (85) 2602
E-mail kashimanada_info@yahoo.co.jp
URL http://www.geocities.jp/kashimanada_info

7月号

6月29日

教授・リーダー総会



真剣に審議?ではなく、これは「国別ビンゴ」に取り組み中。

冒頭、君和田塾長から灘塾創設時の「開設宣言」の紹介がありました。

第9期の教授・リーダー総会をサンロード鹿島にて開催しました。

スタッフを含め一六〇名という多くの方の参加があり、盛会となりました。

主な議題は次の通りです。

- ① 第8期決算の承認
- ② 第9期予算の承認

- ③ 著作権について

- ④ かしま灘楽習塾運営への提案
 - ・ 教授や塾生の声の取り上げ

- ⑤ 10周年記念事業について

- ・ 9期10期を通して計画

- ⑥ 会計監査人・代表リーダーの選出

・ 監査人 小田・狩谷さんが継続

・ 代表リーダー

教養 関 修司さん

第一 照井千工さん

第二 志賀 勝さん

スボ健 麻生順子さん

- ⑦ 年間行事の確認

・ てら祭 11 / 22・23日

・ 11 / 1日、教授募集

・ 1 / 22日、塾生募集

・ 2 / 11日 塾祭

・ 3 / 29日 第10期開講式

- ⑧ 行事参加の希望 他

昼食後は、教養学部が懇親会の場を用意してくれました。今回は「国別ビンゴ」です。思い思いに国名を五マス四方の表に書き込み、読みあげる国名で「ビンゴ」をつくっていくものです。教養学部の皆さん、準備と進行、お疲れ様でした。



前塾長 佐藤千春さんに「かしま灘楽習塾賞」が授与されました。



お昼をとりながら和やかな会話が広がりました。

灘塾の歩み (2)

かしま灘楽習塾は、平成 18 年 (2006 年) に第 1 期が始まり、来年は第 10 期を迎えようとしています。今回は、これまでの歩みを数値記録から紹介いたします。講座数、教授数、塾生数の変化から地域の中に地道に浸透してきていることが伺えます。特筆すべきは、第 6 期の東日本大震災の時期です。地震や津波、液状化現象などの被災のためにくらしの維持が最優先された時です。本塾が秋に再開できたことさえ幸いなことであったと思います。

講座数や塾生数の変化

(数字は各期の最終の数。第 9 期は 6 月現在の数。)

期	教養学部		第一文芸学部		第二文芸学				塾生数
	講座	教授	講座	教授	講座	教授			
第 1 期	23	21	22	19	16	13			543
第 2 期	44	24	26	20	20	15			834
第 3 期	45	26	29	21	32	21			1152
第 4 期	43	25	32	24	41	28			1245
第 5 期	33	20	29	21	40	27			1278
第 6 期	42	24	28	19	54	36	スポーツ健康学部		1287
第 7 期	41	24	25	17	52	36	講座	教授	1456
第 8 期	36	24	22	16	29	19	20	14	1520
第 9 期	28	19	25	18	32	22	19	13	1453

新しい先生の紹介

講座『吹いてみよう ハーモニカ』

教授の服部和房です。

みなさんと一緒にハーモニカを楽しめる機会が出来たことをうれしく思います。また、受講生の皆様の積極的に意欲的なことに驚かされています。終了時には全員がメロディー、バス、コードの奏法を身に付けて、気楽にアンサンブルができ、そして、日々の生活にハーモニカがあっという間に楽しく演奏することができるようになっていきたくて考えています。

事業部企画

『御船祭の豆知識』

8月9日(土) 10:00~12:00

会場は市民センター3F 講義室

前回の御船祭のビデオやミニ博物館ココシカさんの話から、本年大祭の見どころの紹介をします。

申し込み かしま灘楽習塾 85-2601

講座『やさしく楽しいウクレレ』

教授の小須田征子です。

6月で第六回の講座が無事修了しました。生徒の皆様も、とまどい、指の痛みに耐えながら、でも確実に笑みも増えて、唄いながら弾いたりして音を楽しんでいます。私自身がいろいろ勉強させて頂いています。ウクレレが「癒し」になる様少しずつ進んでまいります。

講座『気軽に楽しむピースアクセサリ』

教授の荒張貴子です。

今期より講座を開講し、はや三ヶ月が過ぎました。かしま灘楽習塾と出会えたことに、感謝しております。毎回、生徒さんからパワーをいただきます。真剣な目つきで取り組む姿から、出来上がったアクセサリを身につけた時の素敵な笑顔を見ることが何より嬉しいです。おしゃべり作りの楽しい時間を共有していきたいと思っております。

